

UP19K-150W-H5-D0

最大150 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

この製品は廃止されました。新製品については、[このページを確認してください](#)。

モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 5つの異なる冷却モジュール

高パフォーマンス

- 早い立ち上がり時間(0.6秒)
- 高損傷閾値(36 kW/cm^2)

コンパクトデザイン

たった20.6 mmの厚さ(15S モデル)

エネルギー mode

最大15 Jのシングルショットエネルギーを測定

スマートインターフェース

すべての較正データを収容

互換性のあるスタンド

STAND-S-233

仕様

測定性能

最大平均出力(連続) ¹	150 W
最大平均出力(1分) ²	190 W
ノイズ等価出力 ³	1 mW
スペクトラル領域 ⁴	0.193 - 20 μm
標準上昇時間 ⁵	0.6 s
出力較正不確実性 ⁶	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

- 最低冷却流量0.5リットル/分、水温≤22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。
- 最低冷却流量0.5リットル/分、水温≤22°C、1/4インチ半硬質チューブ用1/8NPT圧縮金具。清浄脱イオン水冷却モジュールオプションについてはGentec-EOまでお問い合わせください。
- 公称値。実際値は測定システムの電気的ノイズに応じて異なります。
- 較正済みスペクトラル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
- 予測付。
- 出力による線形性を含む。

測定性能(エネルギー mode)

最大測定可能エネルギー ¹	15 J
ノイズ等価エネルギー ²	0.02 J
最小繰り返し期間	4 s
最大パルス幅	88 ms
エネルギー較正不確実性 ³	±5 %

- 360 μsパルス用。長パルス(ms)により高いパルスエネルギー、短パルス(ns)により低いパルスエネルギーが可能。
- 公称値。実際値は測定システムの電気的ノイズに応じて異なります。
- 単発エネルギー較正をお求めの場合

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	36 kW/cm^2
最大エネルギー密度 ²	1 J/cm^2

- 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power.
- 1064 nmで、7 ns, 10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.

物理的特徴

開口直径	19 mm
吸収材	H5
寸法	76.5H x 50W x 33D mm
重量	0.24 kg
注文情報	
UP19K-150W-H5-D0	200144
UP19K-150W-H5-IDR-D0	203335
UP19K-150W-H5-BLU-D0	203634
UP19K-150W-H5-INT-D0	202625

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探し下さい